

令和3年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応方針 (案)
			完成			R2まで			
			経過年数			R3予定			
			残年数			R4以降残			
1	道路	道路総合交付金事業 一般県道黒川滑川線 滑川市下島	H29	再	歩道設置 延長 185m、幅員 11.7m	470	54.5%	・本路線は滑川市街地と一般県道富山滑川魚津線や国道8号を連絡する重要な幹線道路である。 ・該当区間は田中小学校や滑川中学校の通学路として利用されているが、あいの風とやま鉄道及び富山地方鉄道の踏切前後には歩道がなく路肩も狭いことから、車両と通学児童等の歩行者が交錯し、危険な状態である。歩道の整備により安全で円滑な交通の確保を図る上で事業効果は高い。 ・用地補償・工事は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R6			251			
			5年			5			
			3年			214			
2	道路	道路総合交付金事業 主要地方道入善宇奈月線 入善町上村	H29	再	歩道設置 延長 530m、幅員 12.0m	285	80.7%	・本路線は、入善町の市街地と黒部市や北陸新幹線の黒部宇奈月温泉駅とを結ぶアクセス道路であり、また北陸自動車道入善PAのスマートICが接続する重要な幹線道路である。 ・該当区間周辺には、黒東小学校・総合体育館等の公共施設が多数立地しているにも関わらず、歩道が未整備であるため、通学の自転車や歩行者と自動車とが交錯し大変危険な状態である。歩道の整備により安全で円滑な交通の確保を図る上で事業効果は高い。 ・用地補償は完了し、工事は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R4			178			
			5年			52			
			1年			55			
3	道路	道路総合交付金事業 主要地方道高岡氷見線 氷見市久目～日詰	H29	再	歩道設置 延長 530m、幅員 11.0m	350	68.0%	・本路線は、高岡市と氷見市の市街地を結び、国道415号や能越自動車道氷見ICへ接続する重要な幹線道路である。 ・該当区間の沿線には、小中一貫校である西の杜学園があるが、道路幅員が狭く歩道がないため、朝夕の通勤通学時には自動車と歩行者が交錯し、大変危険な状態となっている。歩道の整備により安全で円滑な交通の確保を図る上で事業効果は高い。 ・工事は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R5			196			
			5年			42			
			2年			112			
4	道路	道路総合交付金事業 主要地方道金山谷田方町線 魚津市湯上Ⅱ期	H29	再	歩道設置 延長 330m、幅員 10.0m	430	60.0%	・本路線は、魚津市金山谷地内を起点とし魚津市の中心市街地へ至る幹線道路で、魚津市を南北に連絡する幹線道路である。 ・該当区間は上中島小学校や魚津西部中学校の通学路となっているが、道路幅員が狭く歩道がないため、自転車・歩行者と車が交錯し、危険な状態となっている。歩道の整備により安全で円滑な交通の確保を図る上で事業効果は高い。 ・工事は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R5			237			
			5年			21			
			2年			172			

令和3年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手		再評価区分	事業計画概要	全体事業費(百万円)		進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応方針(案)
			完成	残年数			R2まで	R4以降残			
			経過年数				R3予定				
5	道路	道路橋りょう改築 一般県道 姫野能町線 射水市作道～高岡市中曾根	H26	再々【重点】	道路改良(バイパス) 延長 1,800m、幅員13.5m	3,400 (2,100)	47.5%	計画を見直しR8頃に完了見込み	・当路線は高岡市街地と射水市街地を東西方向に結び、国道8号を補完するとともに、総合的拠点港伏木富山港の伏木地区と新湊地区の連絡を強化するなど、県西部の経済・産業の発展や地域の活性化に寄与する重要な路線である。 ・本線と並行する国道8号等の渋滞緩和はもとより、伏木富山港から能越自動車道へのアクセス強化による三大都市圏との物流ネットワークの向上によりさらなる物流の効率化を図る上で事業効果は高い。 ・用地補償、工事は順調に進捗しており、今後の工事に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続	
			R8(R7)			1,215					
			8年			400					
			5年			1,785					
6	道路	道路総合交付金事業 一般国道471号(利賀バイパス) 南砺市利賀村栃原～利賀村	H9	4回目【重点】	道路改良(バイパス) 延長 9.1km、幅員 9.5m	11,700 (8,700)	62.6%	計画を見直しR13頃に完了見込み	・一般国道471号は、石川県を起点とし富山県を通過して岐阜県にいたる幹線道路である。このうち当該事業区間(現道延長18.8km)は南砺市利賀村にとって生活圏となっている砺波方面へ最短経路で連絡し、地域の産業である観光及び地域住民の生活を支える道路として重要な役割を担っている。 ・通行止めの解消や災害時の迂回路確保等の観点から年間を通じて安全で円滑な交通を確保するため、また、合併した南砺市の一体化を促進するために、旧利賀村地区と砺波地方を最短経路で連絡する本路線のバイパス事業の重要性は高く、事業の継続が必要。	継続	
			R13(未定)			7,310					
			25年			13					
			10年			4,377					
7	河川	河川改修 小矢部川水系谷内川 高岡市四日市～福岡町赤丸	H14	4回目【重点】	河川改修 延長3,150m 護岸工6,300m 築堤工6,300m	6,300 (5,300)	65.2%	計画を見直しR11頃に完了見込み	・平成23年～25年と3年連続で浸水被害が発生しており、できるだけ早期の完成を図る必要がある。 ・仮設工法に変更が生じたこと等により、全体事業費が増加したが、事業も順調に進捗している。 ・地元の要望も強く、全国で洪水被害が頻発していることから早急に治水安全度の向上を図るため、事業の継続が必要。	継続	
			R11(R8)			3,844					
			20年			263					
			8年			2,193					
8	河川	河川改修 庄川水系地久子川 高岡市野村～赤祖父	H14	4回目【重点】	河川改修 延長1,960m 護岸工3,920m 築堤工3,920m	7,800 (6,600)	68.9%	計画を見直しR11頃に完了見込み	・近年も平成24年、25年と2年連続で連続で浸水被害が発生しており、できるだけ早期の完成を図る必要がある。 ・仮設工法に変更が生じたこと等により、全体事業費は増加したが、事業も順調に進捗している。 ・地元の要望も強く、全国で洪水被害が頻発していることから早急に治水安全度の向上を図るため、事業の継続が必要。	継続	
			R11(R7)			5,058					
			20年			315					
			8年			2,427					

令和3年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手		再評価区分	事業計画概要	全体事業費(百万円)		進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応方針(案)
			完成	残年数			R2まで	R4以降残			
			経過年数				R3予定				
9	河川	河川総合交付金事業 片貝川水系片貝川上流 魚津市黒谷～平沢	H14	4回目	河川改修 延長3,100m 護岸工1,510m	2,100 (1,550)	97.7%	計画を見直しR4頃に完了見込み	・魚津市南部の洪水被害を解消するため、ダム計画から河川改修に見直した事業である。 ・平成27年度に東蔵工区が完成するなど順調に進捗しており、残る黒谷工区についても、現地状況から護岸の施工延長を増工し、事業期間も見直したが、令和4年度に護岸整備が完了する見込みであり、一連区間における効果発現のため、事業の継続が必要。	継続	
			R4(H30)			2,020					
			20年			32					
			1年			48					
10	ダム	河川総合交付金事業 和田川ダム 砺波市増山	H29	再	ダム管理設備改良	870	86.7%	計画どおり	・砺波市増山地内に位置する和田川ダムは、設置から約20年経過した電気設備など、管理設備の老朽化対策が必要である。 ・そのため、平成29年度から事業に着手し、令和2年度にダム管理用制御処理設備(ダムコン)の更新が完了した。そのほかの設備についても順次更新等を行っており、事業の継続が必要。	継続	
			R4			701					
			5年			53					
			1年			116					
11	砂防	砂防総合交付金事業 阿尾川水系山崎谷 氷見市吉滝	H29	再	砂防堰堤工 1基 (高さ6.5m 長さ31.0m)	200	71.5%	計画どおり	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家6戸、避難所(吉滝公民館)、市道)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続	
			R5			106					
			5年			37					
			2年			57					
12	砂防	砂防関係施設整備 小矢部川水系二上(3) 高岡市二上	H29	再	砂防堰堤工 1基 (高さ8.0m 長さ56.0m)	170	55.3%	計画どおり	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家34戸、県道)や規模に変化なく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続	
			R5			89					
			5年			5					
			2年			76					
13	砂防	砂防関係施設整備 常願寺川水系小豆谷 立山町芦峯寺	H29	再【重点】	砂防堰堤工 1基 (高さ11.3m 長さ110.0m)	520	20.0%	計画どおり	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家1戸、県道、避難所(旧立山芦峯小学校))や規模に変化なく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・所有者不明土地に係る手続き等に時間を要したものの、既に不在者財産管理人の選定を終えるなど、順調に手続きを進めており、今後の事業実施に向けて特に支障は無く、事業の継続が必要。	継続	
			R7			64					
			5年			40					
			4年			416					



令和3年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手		再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)		進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成	残年数			R2まで	311			
			経過年数				R3予定				
			R4以降残								
14	砂防	砂防関係施設整備 木流川水系下横尾谷 下新川郡朝日町横尾	H29	再 【重点】	砂防堰堤工 1基 (高さ5.0m 長さ60.0m)	374	16.8%	計画ど おり	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家22戸、下横尾公民館、国道、町道、鉄道)や規模に変化なく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・公図の混乱などにより用地境界の確定に時間を要したものの、地図訂正を行うなど、順調に手続きを進めており、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続	
			R7			42					
			5年			21					
			4年								
15	砂防	砂防関係施設整備 小矢部川水系田川谷内川(2) 小矢部市田川	H29	再	砂防堰堤工 1基 (高さ6.5m 長さ91.0m)	250	88.0%	計画ど おり	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家11戸、県道)や規模に変化なく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続	
			R5			200					
			5年			20					
			2年			30					
16	砂防	砂防総合交付金事業 小矢部川水系五十里道重(2) 高岡市五十里西町	H24	再々	砂防堰堤工 1基 (高さ7.0m 長さ61.0m)	150 (135)	72.7%	計画を 見直し R5頃に 完了見 込み	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家50戸、市道)や規模に変化なく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・用地境界の確定に時間を要したが、既に用地取得を完了し堰堤工に着手しており、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続	
			R5 (R2)			89					
			10年			20					
			2年			41					
17	砂防	砂防総合交付金事業 庄川水系大谷① 南砺市上平細島	H24	再々	砂防堰堤工 1基 (高さ11.5m 長さ54.5m)	155	52.3%	計画を 見直し R5頃に 完了見 込み	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家1戸、避難所(上平高齢者コミュニティーセンター「ことぶき館」)、要配慮者利用施設(上平デイサービスセンター)、国道)や規模に変化なく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・一部の用地境界確定に時間を要したものの、速やかに本体着手の見通しであり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続	
			R5 (R1)			76					
			10年			5					
			2年			74					

令和3年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手		再評価区分	事業計画概要	全体事業費(百万円)		進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応方針(案)
			完成	経過年数			R2まで	R3予定			
			R5(R1)				R4以降残				
			残年数								
18	砂防	砂防総合交付金事業 小矢部川水系正谷 南砺市大谷	H24	10年	再々	砂防堰堤工 1基 (高さ9.0m 長さ45.0m)	300 (140)	68.0%	計画を見直しR5頃に完了見込み	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家34戸、要配慮者利用施設(マーシ園)、公民館、県道、市道)や規模に変化なく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・用地境界の確定に時間を要したが、現在は用地取得を順調に進めており、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R5(R1)				162				
			2年				42				
19	砂防	砂防関係施設整備 小矢部川水系打尾川 南砺市樋瀬戸	H24	10年	再々	砂防堰堤工 1基 (高さ10.0m 長さ64.0m)	420 (310)	93.8%	計画を見直しR5頃に完了見込み	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家6戸、県道、市道)や規模に変化なく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・地権者の特定に時間を要したが、既に用地取得を完了しており、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R5(R1)				385				
			2年				10				
20	急傾斜	砂防総合交付金事業 五位(2)地区 高岡市福岡町五位	H24	10年	再々	崩壊土砂防護柵工 233m 待受式擁壁工 95m	500 (275)	81.8%	計画を見直しR5頃に完了見込み	・土砂災害から人家等の保全対象を守るため、急傾斜地崩壊防止対策の実施が必要。 ・保全対象数(人家10戸、県道)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・用地境界の確定に時間を要したが、現在は用地取得を順調に進めており、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R5(R3)				399				
			2年				10				
21	街路	街路事業 都市計画道路東岩瀬線 富山市上野新町	H29	5年	再	道路改良(拡幅) 延長 495m、幅員 27.0m	1,420	69.6%	計画どおり	・本路線は、富山市中心市街地と富山市北部地域の市街地を経由し、国際拠点港湾伏木富山港(富山地区)を結ぶ富山市の主要な放射道路であるとともに、JR富山駅および富山地方鉄道富山港線城川原駅へのアクセス道路となる重要な路線である。 ・当該区間は、国道8号と国道415号を連結しており、朝夕の交通渋滞や大型車の混入による生活環境の悪化、自転車・歩行者の安全性の確保が問題となっており、4車線化及び歩道拡幅による道路拡幅は事業効果が高い。 ・用地補償は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R5				937				
			2年				52				
							431				

令和3年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応方針 (案)
			完成			R2まで			
			経過年数			R3予定			
			残年数			R4以降残			
22	街路	街路事業 都市計画道路総曲輪線 富山市 清水町2丁目～元町2丁目	H29	再	電線共同溝 延長 500m、幅員 25.0m	830	79.5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本路線は、富山市の中心部を東西に横断する幹線道路であり、歩行者・自転車の通行の多い路線であるとともに、東部小学校の通学路に指定されている重要な路線である。</li> <li>・当該区間は、富山県地域防災計画において第2次緊急通行確保路線に指定されており、防災・交通安全上も重要な路線であるが、沿道には電柱が立ち並び、地震時の電柱倒壊や電線切断による通行障害などの危険性が懸念されるため、無電柱化を推進する必要がある。</li> <li>・今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。</li> </ul>	継続
			R5			602			
			5年			58			
			2年			170			
23	街路	街路事業 都市計画道路高岡伏木線 高岡市 広小路～宝町	H29	再	電線共同溝 延長 450m、幅員 25.0m	1,120	52.2%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本路線は、高岡市中心市街地から高岡市伏木地区を經由し、国際拠点港湾伏木富山港(伏木地区)を結ぶ高岡市の主要な放射道路であり、成美小学校の通学路に指定されている重要な路線である。</li> <li>・当該区間は、富山県地域防災計画において第1次緊急通行確保路線に指定されており、防災・交通安全上、重要な路線であるが、沿道には電柱が立ち並び、地震等により電柱倒壊や電線切断などの危険性が懸念されるため、無電柱化を推進する必要がある。</li> <li>・今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。</li> </ul>	継続
			R7			532			
			5年			53			
			4年			535			
24	街路	都市計画街路総合交付金事業 都市計画道路草野泊線 朝日町 荒川～泊	H29	再	道路改良(拡幅) 延長 354m、幅員 16.0m	980	93.8%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本路線は、朝日町中心市街地内を東西に横断する重要な幹線道路である。近隣には、さみさと小学校や児童保育施設である児童館などの文教施設のほか、あさひ総合病院が立地しており、また、さみさと小学校の通学路として指定されている重要な路線である。</li> <li>・当該区間は、歩道がなく、車両と自転車、歩行者が輻輳し、交通安全上危険な状況となっていることから、朝日町通学路交通安全プログラムにおける要対策箇所として公表されており、歩道新設による道路拡幅は事業効果が高い。</li> <li>・用地補償は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。</li> </ul>	継続
			R5			823			
			5年			96			
			2年			61			